



写真：左から 長女 畠山七海さん 母 畠山夏美さん 父 畠山直樹さん 次女 畠山愛桜ちゃん^{あいら} 中嶋町長

出産祝金第1号

(次ページに記載)

朝夕の町内放送は、

7月の元気な声

いがらし ゆあ
五十嵐 結愛さん (今別小2年：浜名地区) です。

出産祝金条例施行後初の対象者へ目録と記念品が贈呈される！

5月20日（月）、出産祝金条例施行後初の対象者である畠山直樹さん・夏美さん（関口地区）へ目録と記念品が贈られました。贈呈後畠山さんに出産祝金についてお話を聞くと「妊娠している時に助成金のことを知りました。子どもを産む人にとってはとても良い制度なので、若い人にもっと知ってもらいたいです。」と笑顔で答えました。出産祝金条例は今年の4月に新生児誕生記念品贈呈要綱・乳幼児おむつ購入費助成金支給要綱が共に施行され、今回が条例施行後初の支給対象となりました。この条例は次世代を担う子どもたちの誕生を祝い、子どものすこやかな成長・良好な子育て環境の整備を目的としており、少子化対策として町が打ち出したものです。制度の内容としては以下のとおりです。

○今別町出産祝金

対象児童

平成31年4月以降に出生し、出生の日以降初めて住民基本台帳に記載する市町村が今別町となる児童。

支給対象者

出産の日の1年以上前から住民基本台帳に記載されている父母、未成年後見人又はその他の者で、対象児童を現に養育している者。

祝金の支給額

200,000円（子一人に対して）

○今別町新生児誕生記念品贈呈

贈呈対象者

出産の日の1年以上前から住民基本台帳に記載されている父母、未成年後見人又はその他の者で、対象児童を現に養育している者。

記念品

出産を祝うためにふさわしいものとし、予算の範囲内で決定する。

○今別町乳児おむつ購入費助成金支給

支給対象者

出産の日の1年以上前から住民基本台帳に記載されている父母、未成年後見人又はその他の者で、対象児童を現に養育している者。

助成金の額等

助成金は、乳児1人につき40,000円を上限とし、おむつ購入費が40,000円に満たない場合はその額とする。

詳しい申請方法や支給方法等は下記までお問合せください。

【お問合せ先】今別町役場町民福祉課 電話：0174-35-3004

有料広告掲載 しませんか

広報いまべつでは町民サービスの向上と企業や商店等による事業活動の活性化を支援するため、要綱を定め、有料広告を募集しています。・縦4.5cm×横17cm 3,500円/月 ・縦4.5cm×横8cm 1,800円/月
広告掲載を希望する1ヵ月前までに広告の原稿を添えて今別町役場企画財政課までお申し込み下さい。
(申込書は企画財政課に備え付けてあります)

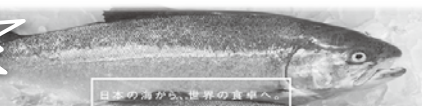
【お問合せ先】今別町役場 企画財政課 電話：0174-35-3012

サーモン養殖スタッフ

正社員1名月給 20-25万円
その他、契約社員からの正社員へも可能

No.201802-001

募集



筋子のオカムラが、サーモン養殖に特化した日本サーモンファーム株式会社を立ち上げ、皆様のご協力のもと、今別町での海面養殖試験を開始しております。
一緒にこの事業を大きくしていくという意欲のある方、ご応募お待ちしております！



日本サーモンファーム（株）
〒030-1502
東津軽郡今別町大字今別字今別71-1
採用担当：養殖部 鈴木
携帯：090-6258-2206
HP：http://japan-salmonfarm.com/
勤務地：今別町大字今別字今別71-1
休日：年間休日104日（シフト制）
勤務時間：8:00～16:30（休憩60分）
勤務時間は現場の実情に合わせて随時変更いたします
資格：35歳まで、普通自動車免許（AT限定不可）

※体力に自信のある方で、**今別町、外ヶ浜町出身の方や、工業高校や技術系学校卒の方、プログラマーなどPCに強い方、優遇します。**
応募：事前連絡の上、左記住所に履歴書をご郵送ください。
書類選考後面接日時を連絡いたします。
社会保険完備
正社員給与：月給20-25万円 年俸制
勤務開始：随時
仕事内容：海上での給餌や養殖施設整備、他データ管理解析など
養殖に関する実務未経験者歓迎です！

今別町消防団定期観閲式

6月9日（日）、今別町消防団（相内武光団長）定期観閲式が、海峡あすなろ公園で開催されました。

観閲者の中嶋町長が人員・服装、機械器具点検などを検閲後、第1分団・第8分団の小型動力ポンプ操法、本部分団のポンプ車操法を行い、日頃の練習の成果を発揮し機敏で正確な操法が披露されました。

また、全分団による放水訓練では水柱が高々と舞い上がり会場を沸かせました。その後、総指揮者の相内団長を先頭に分列行進、功労者に対する表彰が行われました。

観閲者の中嶋町長は、「当町では4月21日に農地火災、6月1日には国有林野火災が発生しましたが、団員各位の迅速な消火活動により延焼を食い止めることができました。また、5月17日には山岳遭難が発生し、3日間の捜索に多数の団員が出勤してくださり心から感謝申し上げます。相内団長統率のもとに、堂々たる行進や機敏さを要求される操法技術を見て心強く感じました」と講評を述べ、相内団長は「消防人は、町民の生命財産、安全を守るため、今後も一致団結し任務に当たってほしい」と訓示し、団員の士気を高めました。



▲団員を激励する観閲者（中嶋町長）



▲会場を沸かせた放水訓練

消防功労者等表彰

◎消防長官表彰

★永年勤続功労章 ・戸嶋 志郎

◎青森県知事表彰

★永年勤続功労章 ・田村 幸治

◎日本消防協会会長表彰

★功 績 章 ・相内 武光

★勤 続 章 ・木村 稔幸 ・相内 久一 ・相内 正義

・柳谷 美彦 ・澤田 光弘

◎青森県消防協会会長表彰

★優良消防団 ・今別町消防団第6分団

★勤 功 章 ・中嶋 孝志

★功 労 章 ・木村 稔幸 ・相内 久一 ・相内 正義

・柳谷 美彦 ・澤田 光弘

★勤 続 章（20年） ・畠山 拓巳 ・北山 進也 ・太田 和泉

（15年） ・五十嵐正幸 ・上野 茂光

（10年） ・本郷 康二 ・相内 勝

・上野 走 ・石澤 直樹 ・田中 淳平 ・鈴木 竜太

◎青森県東青地区消防協会会長表彰

・小鹿 亮磨 ・岡野 昇 ・川浪 広貴 ・相内 洋樹

・唐川 達樹 ・嶋中 大輔 ・山本 忠彦

◎今別町消防団長表彰

・澤田 淳一 ・藤田 程 ・古村 優斗

・小鹿 貴之 ・田中 裕也 ・神 優樹

◎退職消防団員感謝状贈呈

・小鹿 寿 ・藤田 拓哉 ・嶋中 文彦 ・相内 光治

・小鹿 明久 ・相内 政宏 ・佐山 嘉基 ・宮本 武雄

・太田 龍治 ・田中 睦人



今別こども園となかやま荘が楽しく交流しました

6月5日（水）、特別養護老人ホームなかやま荘において、なかやま荘入居者と今別こども園の年長園児の交流会が開催されました。社会福祉法人双樹苑小鹿理事長の挨拶から始まり、入居者と園児はうさぎとかめの歌に合わせて手遊び唄をし、体をほぐしました。その後、赤・白の2チームに分かれ、ビニール傘への玉入れをし、両者一步も引かない熱戦が繰り広げられるなど、楽しく交流しました。玉入れ終了後は園児による可愛いダンスと荒馬が披露され、会場からは大きな拍手が起こりました。最後は一緒に美味しいカレーライスを食べ、交流会は終了しました。



▲タッチしながらの入場！



▲入居者の皆さんも負けてはいられません



▲記念の一枚

令和元年度各地区合同座談会が開催される

6月18日(火)、令和元年度各地区合同座談会がいまべつ総合体育館で開催されました。各地区の代表者等は合計34名、町からは町長・教育長・各課長・課長補佐、施設の長など15名が出席し、財政状況の説明や令和元年度の事業の説明をしました。また、説明後は各地区から様々な質問や要望があがり、今後の行政について話し合いました。

令和元年度各地区合同座談会の概要は以下のとおりとなります。

令和元年度各地区合同座談会説明内容（概要）

1. 2019年度予算の概要
2019年度の一般会計当初予算額（歳入・歳出）、特別会計予算額について説明しました。
2. 2019年度普通建設事業の概要
2019年度の普通建設事業費（補助事業・単独事業）について、主な事業やそれに係る費用等について説明しました。
3. 2019年度ソフト事業の概要
2019年度のソフト事業の主な事業やそれに係る費用について説明しました。
4. 町の財政状況について
町の一般会計歳入・歳出額、歳入歳出差引額、町債現在高、基金について、平成27年度から平成29年度までの推移、平成30年度以降の決算見込額の推移について説明しました。
5. 各地区からの意見・要望に対する回答
大泊地区・寺町地区・後町三階町地区から寄せられた要望について回答しました。
6. その他
 - 1) 町活性化及び移住・定住対策に向けた取組み
 - ①子育て支援等事業（町民福祉課）
出産祝金事業や健康づくり対策、高齢者対策等の取組について説明しました。
 - ②町営住宅建設事業（建設水道課）
低所得者向け住宅について、事業費や新築棟数、住宅の仕様について説明しました。
 - ③一次産業振興事業（産業観光課）
加温施設試験研究事業及び農業特産物担い手育成事業、水産振興（ナマコ・アワビ）増殖事業、藻場造成事業の説明並びに、日本サーモンファーム(株)の今年度の状況について説明しました。
 - ④教育環境事業（教育課）
子育てサロン・放課後子ども教室及び学校給食全額助成事業、英語検定料全額補助事業、JR・青い森鉄道通学補助、今別町奨学金並びにいまべつ総合体育館利用促進事業について説明しました。
 - ⑤空き家バンク事業（総務課）
空き家バンク事業について、空き家を貸したい・売りたい人、空き家を借りたい・買いたい人それぞれを繋げる流れについて説明しました。
 - ⑥移住・定住等対策事業（企画財政課）
移住・定住等対策事業について、今別町定住促進住宅取得等補助金制度及び今別町定住促進家賃補助金制度並びに地域おこし協力隊員の募集について説明しました。
 - 2) 防災行政無線デジタル化事業について（総務課）
防災行政無線デジタル化事業について、予算額や設置する設備の内容について説明しました。

※1～3については平成31年度4月号の広報に各事業の予算額を掲載しております。



地区から色々な意見がありました



意見・質問に回答する中嶋町長

元気いっぱい！小中合同運動会が開催される

6月2日(日)、快晴の今別中学校グラウンドにおいて、小中学校合同運動会が開催されました。児童生徒達は元気に入場行進後、小中それぞれの代表児童生徒が選手宣誓を行い、決意を胸に運動会へ臨みました。

元気いっぱいのラジオ体操や趣向を凝らした応援合戦の後、徒競走や玉入れ等様々な競技において生徒一人ひとりが一生懸命競技に挑みました。なかでもリレー競技は大接戦で、全力でバトンを繋いでいました。また、父兄の綱引きでは白熱した闘いが繰り広げられ、会場を大いに沸かせました。児童生徒達は最後まで力を発揮し、盛況のうちに運動会は幕を閉じました。



▲堂々たる入場行進



▲練習した荒馬の成果を発揮しました



▲迫力のある応援合戦



▲ゴールまであと少し！



▲やる気満々の構え！



▲リレーは特に大接戦でした



▲小学生は中学生についていくのに必死です



▲全力で走ります！



▲可愛いポンポンをつけての玉入れ



外科・内科・整形外科
かにたクリニック

往診・訪問診療も
行っております。
ご相談下さい。



院長 石戸谷 孝博
〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2

0174-22-2333

FAX 0174-22-2266

通院の方は送迎バスを
ご利用頂けます。
詳しくはお問合せください

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
PM1:30~ 5:00	○	○	1:30 ~ 3:00	○	○	△
休診日	日曜・祝日					

今別西田ヶ丘同窓会 青森県内若年同窓生激励会

6月15日(土)、「今別西田ヶ丘同窓会青森県内若年同窓生激励会」が青森市で開催され、8名が参加しました。弁当やお酒を囲みながら恩師や同窓生同士で語り合い、思い出話をしたり、現在の状況の報告をしたりと楽しい時間を過ごしました。この若年同窓生激励会は、西田ヶ丘同窓会が「普段の同窓会は参加者の平均年齢が高く、若年者が参加しづらいのでは」という考えのもと企画したもので、平成25年度以降の卒業生に対して平成30年度から実施しています。



◀ 激励会に参加した皆さん

青北今別フェンシング部優秀な成績を収める

6月1日～4日の日程で第71回青森県高等学校総合体育大会が行われ、フェンシング競技に出場した青北今別選手が東北大会出場を決めるなど優秀な成績を収めました。結果は次のとおりです。

- 団体戦 男子学校対抗 ★準優勝《東北大会出場》
- 男子個人エペ ★4位 福原 大雅
- 男子個人フルーレ ★3位 福原 大雅
《東北大会出場》
- 男子個人フルーレ（1年生大会）
★3位 小山 ゆう太



◀ 積極的に攻める青北今別の選手（写真左）

いざという時の備えを！津軽線避難訓練

5月27日(月)、J R東日本主催のもと、津軽線避難訓練が開催されました。この訓練は津軽線津軽浜名駅から三厩駅まで向かう道中で地震が発生し、津波が来ることを想定したものとなっています。

J R東日本青森駅田口駅長の挨拶後、乗客役の18名（今別町から8名が参加）は実際に津軽線に乗り、乗務員の指示に従い、電車を梯子を使って降りてから高台まで避難するまでの流れを確認しました。いつ・どこで地震が起きるかわからないため、非常時の対応は予め確認するようにしましょう。



◀ 真剣に訓練に臨む参加者

澤田俊文氏瑞宝単光章を受章



澤田俊文氏（浜名：元今別町消防団副団長）は長年にわたる消防活動の功績が讃えられ、6月6日に「春の叙勲伝達式」が青森県庁で行われ、青山副知事から勲章と勲記を伝達されました。

澤田氏は火災が起きた際に迅速に駆けつけ、悪条件の中でも迅速な水利の確保・団員への適切な指示等によって、延焼を最小限に食い止めた功績等が評価されています。

【主な経歴】

昭和53年	今別町消防団に入団
平成4年	今別町消防団 班長
平成8年	今別町消防団 分団長
平成15年	青森県知事より永年勤続功労章を受章
平成19年	今別町消防団 副団長
平成20年	消防庁長官より永年勤続功労章を受章
平成29年	青森県知事より功労章を受章

建築作業員募集

電話面接OK！

学歴・経験・年齢不問・未経験者歓迎。採用時の上京交通費支給（規定有）。今別町出身の従業員多数在籍！まずはお気軽にお問合せ下さい。

勤務地 東京都内各所現場
仕事内容 オフィスビルなど大規模な建築基礎工事中心
事務所&寮 東京都三鷹市
勤務時間 8：00～17：00
給 与 日給11,000円～14,000円
休日休暇 日曜、年末年始、夏季休暇、GW休暇

- 入社祝い金5万円支給（当社規定有）
- 紹介謝礼金制度有（1人2万円／規定有）
- 社会保険完備、資格取得支援制度、日払い・週払いOK（規定有）
- 各種手当（運転・職長・早出・残業）
- 即入居可！寮有り（エアコン&TV完備）

株式会社藤田組 〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-26-5
電話：0422-32-5848 採用担当：池田

今小生、泥んこになりながら7千田植え！

6月11日(火)、今別小学校玄関前において、4・5年生がバケツに小さな水田を作り、稲苗を植えました。昨年までは水田で田植え体験をしていましたが、今年はバケツを水田に見立てて、田植えをする体験となりました。冒頭で青森農協今別支店の職員からお米の種類等について説明があり、それに対して児童達は様々な質問をし、田植えに対する理解を深めました。その後は実際にバケツに土と水を入れて、水田と同じになるように泥んこになりながらかき混ぜ、最後に稲苗を植え、お米を作る大変さなどを学びました。



▲協力し合いながら



▲真剣な表情で取り組む

いまべつママさんバレーボールチーム、準優勝！

5月26日(日)、マエダアリーナにおいて、第50回記念全国ママさんバレーボール大会青森県予選会が開催されました。いまべつチームはつなぐバレーや堅いチームワークで、1回戦は2-0でのぞみクラブ(東青地区)に勝利し、続く2回戦は2-0で南部クラブ(三戸地区)に勝利しました。決勝戦では0-2でコスモスクラブ(三沢地区)に惜しくも敗北しましたが、自分達の良い攻撃パターンや改善すべきところの確認ができたので、今後の練習に活かし、7月末に行われる県民体育大会での優勝を目指し頑張っていきたいと、チームの皆さんで意気込みを語っていました。



▲見事に準優勝を飾ったいまべつママさんチーム

今小、いまべつ牛のカレーが給食に

6月21日(金)、今別小学校において、いまべつ牛を使ったカレーが初めて給食で出されました。中嶋町長・勝野教育長・いまべつ牛販売促進連絡協議会の田中会長が小学校を訪れ、4・5年生の児童達と給食を試食しました。給食中は自己紹介や世間話を交えながら、終始楽しい雰囲気です。

また、児童達はいまべつ牛を使ったカレーを心待ちにしていたようで、カレーを大盛にしたり、おかわりしたり、町自慢の和牛の味を存分に堪能していました。



▲いまべつ牛のカレー、いただきます！

青森税務署から感謝状が贈呈される

5月29日(水)、役場町長室において、青森税務署長から感謝状が贈呈されました。この感謝状は、町の納税者に対する適正申告や振替納税・期限内納税の指導や、昨年からは町で利用が開始された地方団体から国への申告書等データ引継(電子申告)を積極的に利用したことに対してのものです。特に電子申告に関しては、地方及び国の行政効率化に繋がり、結果として住民サービスの向上に繋がる取組です。今後も電子申告を積極的に推進しますので、町民の皆様のご協力をお願いいたします。



▲左から青森税務署近藤署長、中嶋町長

遊びに来てケー

●ホテル竜飛から徒歩15分!
●龍飛崎灯台駐車場の左端っこのお店です。
●「たっぴ」って書いてあるミルククッキーが売ってます。

名物焼いかにほろろと竜飛のファストフードが味わえます。

龍飛崎観光売店 **あっちゃんの店**

〒030-1711 東津軽郡外ヶ浜町字三郎龍飛54-50 ☎0174-38-2966

＜営業時間＞8:00～17:00
※不定休のためお問い合わせください。※都合により営業時間を変更する場合がございます。

令和元年夏メニュー(7月～8月末)

◆ざるうどん ◆ざるそば ◆ざるもずく
◆中華ざる ◆さうめん

各 **770円** (税込)

ホテル竜飛 1階 食事処 **海峡**

〒030-1711 東津軽郡外ヶ浜町字三郎龍飛54-274 ☎0174-38-2011(代)

＜営業時間＞●昼/11:30～15:00(ラストオーダー14:30)
●夜(※予約制)/18:00～21:00(ラストオーダー20:30)

クレジットカード利用出来ます

今別町へようこそ！八戸東奥アドクラブ研修旅行一行が今別町へ立ち寄る

6月6日(木)、八戸東奥アドクラブ主催の研修旅行が実施され、40名が今別町に立ち寄りました。参加者は八戸駅から新幹線で奥津軽いまべつ駅で下車後、貸切バスで荒馬の里資料館や高野崎を見学しました。

はじめに北海道新幹線奥津軽いまべつ駅で町職員が横断幕を持って参加者を出迎え、パンフレットなどを配布しました。その後荒馬の里資料館までバスで移動し、大川平荒馬保存会による荒馬でおもてなしをしました。荒馬を初めて見たという方に話を伺うと「荒々しくて非常に良い踊りでした。若い人が少ないということですが、ぜひ継承して行ってほしい。」と答え、荒馬に対して興味を持った様子でした。その後は館内の見学や太鼓を叩いたり、踊り用の馬を持ったりするなど、郷土芸能とのふれあいを楽しんでいました。

高野崎では津軽海峡G B Tの小倉道吉さん・水信清さんが案内し、公園内を散策しました。参加者は高野崎の眺望に感動しながら散策を存分に満喫し、今別町を後にしました。



▶参加者を魅了した
大川平荒馬



▶美しい景色を堪能

体操で100歳まで健康でイキイキと！「いきいき百歳体操」

▶しっかりと準備運動！



▶椅子から立ち上がる運動

6月6日(木)、八幡町集会所において『いきいき百歳体操』が実施されました。この体操は八幡町地区で「身体と心の健康づくり」「仲間づくり」等のため週1回八幡町集会所で開催しています。

代表の境谷穂子さんにお話を伺うと「県の事業で八幡町地区で福祉座談会を行う機会があり、地域づくりについてみんなで話し合ううちに、みんなで集まって何かやりたいという意見が出ました。以前からみんなで集まってお茶を飲みたいねと話していたので、どうせ集まるなら身体に良いことも取り入れようということで、町からの紹介もありいきいき百歳体操を行うことになりました。週1回みんなで集まり、いきいき百歳体操を行った後、お茶を飲みながら談笑しています。普段は20名位の皆さんが集まってくれるので、大成功だと喜んでます。」と話してくれました。

参加されている皆さんからは「体操を続けたら腕が上がるようになった」「歩く時に足が軽くなった」という感想が聞かれ、楽しんで参加されている様子でした。

今別町内水面漁業協同組合によるイワナの放流が実施されました

6月3日(月)、上股川において、イワナ約7,000匹の放流が実施されました。このイワナ放流は広報いまべつ6月号に掲載したアユの放流と同じく、今別町内水面漁業協同組合(組合長：宮崎藤雄さん)が実施したもので、毎年行っています。放流は魚が卵から稚魚になるまでの一番弱い期間を人間が育て、外敵から身を守ることができるようになったら放流し、自然の海で成長したものを漁獲する栽培漁業で、製品サイズとなる大きなサイズになるまで育てる養殖漁業と同じく「つくる漁業」と言われています。

今月号では、この事業を実施した今別町内水面漁業協同組合の組合長、宮崎藤雄さんに内水面漁業協同組合について伺った記事を15ページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



▲元気なイワナが川へと放流されました

自然を大切に！令和元年度第36回今別町植樹祭開催

6月19日（水）、山崎官公造林地内において、令和元年度第36回今別町植樹祭が開催されました。中嶋町長の「植樹を通して自然が私たちの財産であることを再認識してほしい。」という挨拶から始まり、青森森林管理署高井署長と東青地域県民局地域農林水産部長の祝辞に続き、今別小学校「緑の少年団」の本郷日陽さんが「未来へ自然を引き継いでいきたい」と誓いのことばを述べた後、参加者は植樹の仕方について青森森林管理署の署員から指導を受けました。

その後植樹に取り掛かり、参加者は熱心に作業し、45分でヒバ300本、ブナ100本、トチ100本、ミズナラ100本の合計600本の苗木を植樹しました。また、今別小学校の児童は青森森林管理署の指導を受け、想像以上に重いクワや慣れない作業に戸惑いながらも1本1本丁寧に植樹していき、植樹の大変さや木の大切さを学んだ様子でした。

▶丁寧にひとつずつ…



▶協力してこんなに植樹しました！



◀力強くひと振り！



◀笑顔で一枚！



ラブ・いまべつ会会員の皆様苗木寄付金のご協力ありがとうございます

今年も多くラブ・いまべつ会会員の皆様から苗木寄付金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。皆様のふるさと『今別町』が自然豊かな町であり続けていけるよう、緑化推進活動の事業費として活用させていただきます。ここでは、平成31年4月から令和元年6月28日までにお寄せいただいた苗木寄付金の総額と寄付いただいた皆様方をご紹介します。（順不同・敬称略）

寄付金総額 161,000円（令和元年6月28日現在）

嶋中 弥	工藤 良作	阿部 良蔵	太田 力	相内 一夫	藤林 穂	松本 弘
田中 典子	西尾あや子	小笠原多寿子	小倉 英章	大谷 茂春	田中 一男	塚田 君枝
吉田 啓子	田中富士子	木村 満	瀬川 巖	嶋中 徹	本郷 守男	田中 博之
山田 力雄	金子よつえ	佐々木 清	青木 孝子	板倉 かつ	野土谷泰大	阿部 拓雄
本郷 邦昭	松山 テル	福士 保治	山上 幸美	中川まつみ	尾崎つる子	横岡とし子
高木 京一	吉田 和子	小川 智子	辻原 紀子	中村 早苗	木浪 徹	間山 治
宮越袈裟雄	宮本 清彦	蝦名 梯子	野土谷昭悦	土橋 智子	小倉 頼子	横田 れん

至高のウニ丼を食す！津軽海峡今別産ウニまつり！

6月23日(日)、竜飛今別漁業協同組合西部本所前において、津軽海峡今別産ウニまつりが開催されました。

当日はウニ丼引換券の販売開始前から長い列ができ、引換券の販売が開始されるとあっという間に完売するなど、今別産ウニの評価の高さが伺えました。その後、開会セレモニーに先立ち今別荒馬保存会による荒馬が披露されました。荒馬の披露後は、竜飛今別漁業協同組合の野土組合長から「山の中に森があるように、海の中にも森があります。その栄養たっぷりの森の木(海藻)を食べた美味しいウニが今年もたくさん獲れました。」と挨拶があり、お祝いの餅撒きが行われました。餅撒き後には開会セレモニーを締めくくる大川平荒馬保存会による荒馬が披露されました。

ウニ丼の提供が開始されると提供を待つ人々は長蛇の列となり、列の人数が落ち着く頃には食事スペースはウニ丼を食べる人で溢れかえりました。人々はウニの滑らかな舌触りと濃厚な味に舌鼓を打ち、今別産のウニの味を堪能していたようでした。

今回のウニまつりでは株式会社また旅クラブが主催の「『津軽海峡今別産ウニまつり』さいぐべえ〜」ツアーの参加者12名も会場に訪れ、盛況となりました。このツアーでは、津軽中里駅から「あらま号」を使用して奥津軽いまべつ駅に到着した後、送迎バスで会場へ移動し、ウニ丼を食べウニの殻むき体験をしました。

また、本部テントには今別町観光応援隊によるまち歩き受付ブースが設置され、参加した観光客を観光案内しました。まち歩きでは太宰治が書いた小説『津軽』に登場するMさん宅や八幡宮、本覚寺を巡り、まち歩きをした観光客は様々な質問をしたり、記念撮影をしたりするなど、今別町のまち歩きを満喫していました。

▶ウニ丼を求め長蛇の列



▶「今年も美味しいウニが獲れました」と野土組合長



▶食事スペースは瞬く間に満席となりました



▶まち歩きでは津軽線の線路の上にある参道に驚いていました



— 公共施設禁煙のお知らせ —

(健康増進法改正により、令和元年7月1日より実施)

【施設、敷地内禁煙】

役場庁舎・中央公民館・診療所・小学校・中学校・ふれあい文庫

【施設内禁煙】

開発センター・体験交流センター・荒馬の里活性化センター・海峡の家ほろづき

上記の敷地内に駐車している車両内も禁煙となります。



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1 「被保険者証」の更新

今年度は被保険者証の更新の年になります。8月から使用する被保険者証を7月下旬に各地区会館を巡回して交付します。詳しい日程は7月に毎戸チラシにてご案内します。

※平成30年度中の所得状況によって、8月1日から医療機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。

2 「限度額適用・標準負担額減額認定証」及び「限度額適用認定証」の更新

被保険者で住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。

また、被保険者で世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる方は、医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなります。

現在これらの認定証を交付されている方で、所得状況等によって引き続き認定される方には、8月から使用する新しい認定証も各地区巡回の際に交付します。

新たにこれら認定証の交付を希望する方は、被保険者証と印鑑、個人番号がわかるもの（通知カードまたは個人番号カード）を持参のうえ、手続きしてください。

国民年金保険料免除等の申請について

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、忘れずに手続きをしてください。

申請書は役場の国民年金窓口に備え付けてあります。

令和元年度分（令和元年7月分から令和2年6月分まで）の免除等の受付は7月1日から開始されます。

また、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができます。

国民年金のご相談・手続き等については下記までお問合せください。

<問い合わせ先>

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室 電話：017-734-7498

今別町役場 町民福祉課 国民年金係 電話：0174-35-3003

令和元年度の介護保険料が変わります

令和元年10月の消費税増税に伴い、平成27年度より第1段階保険料で行っていた、低所得者保険料軽減を拡大して実施します。

それにより第1所得段階をさらに軽減するほか、第2、第3段階に対しても軽減が適用されます。

1. 対象者

○第1段階

生活保護受給者、老齢福祉年金受給者で世帯住民税非課税、世帯住民税非課税かつ本人年金収入等80万円以下

○第2段階

世帯住民税非課税かつ本人年金収入等80万円超120万円以下

○第3段階

世帯住民税非課税かつ本人年金収入等120万円超

2. 保険料

○第1段階

平成30年度
月額：2,475円
年額：29,700円

→

令和元年度
月額：2,063円
年額：24,750円

○第2段階

平成30年度
月額：4,125円
年額：49,500円

→

令和元年度
月額：3,438円
年額：41,250円

○第3段階

平成30年度
月額：4,125円
年額：49,500円

→

令和元年度
月額：3,988円
年額：47,850円

<問い合わせ先>

今別町役場 町民福祉課 電話：0174-35-3004

「ゴミ減量チャレンジ980」の実施について

青森県では、「COOL CHOICE あおもり宣言」に基づき、ごみ減量・リサイクルの推進に取り組んでいます。町民の皆さんも、廃棄物の抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）といった3Rを推進し、ゴミの減量化に努めてくださるようお願いいたします。

青森県民1人1日当たりのゴミ排出量は1,002g（生活系680g、事業系322g）で前年度より2g減少、また、リサイクル率は15.0%で前年度より0.3%減少していますが、以前として全国最下位レベルです。今別町の1人1日あたりのゴミ排出量は1,001g（生活系763g、事業系238g）、リサイクル率は11.1%となっています。このことから、青森県では県民1人1日当たりのゴミ排出目標を980g以下としています。今別町においても3Rを推進し、ゴミ減量とリサイクルの推進を目指すこととしましたので、町民の皆様のご協力をお願いします。

《具体的な取組として》

- マイバックの活用や詰め替え商品の購入など、環境に優しい買い物に協力しよう。
- 紙ゴミの分別を増やし、雑紙（ざつがみ）（その他紙）の資源回収に協力しよう。
- 生ゴミの水切りを徹底し、食品ロスの削減を心がけよう。
- 衣類のリユース・リサイクルに協力しよう。
- 省エネを心がけよう。
- 集団回収やスーパーなどの店頭回収等を上手に利用しよう。

「もったいない」を合言葉に、町民の皆さんも一緒に取組、全国下位レベルからの早期脱却を目指しましょう。

※3R（スリーアール）→ 廃棄物の発生抑制（リデュース） 再使用（リユース） 再利用（リサイクル）

【お問合せ先】今別町役場町民福祉課 電話：0174-35-3003

町内の小・中・高等学校からのお知らせ

～ 学校閉庁日のお知らせ ～

今別小学校、今別中学校及び青森北高校今別校舎において、下記の日が学校閉庁日となります。学校閉庁日は「学校が業務を行わない日」となっていますので、校舎に用事のある方は学校閉庁日以外の日にお願いします。

・今別小学校・今別中学校

8月13日（火）～8月15日（木）の3日間

・青森北高校今別校舎

8月11日（日）～8月14日（水）の4日間

【お問合せ先】

今別小学校 電話：0174-35-2107

今別中学校 電話：0174-35-3130

青森北高等学校今別校舎 電話：0174-35-2024

今別町奨学金貸与のお知らせ

1. 貸与対象者

ア：今別町に居住する者の子どもであること。

イ：高校、大学、短大、高専、各種専門学校に在学中の方。（ただし、通信教育、大学院、放送大学、自治医科大、防衛大、海上保安大は除く）

※世帯の収入によっては貸与できない場合がありますので、詳細は教育委員会にお問合せ下さい。

2. 貸与額及び貸与期間

ア：奨学金の貸与額（月額）は、高校15,000円、大学等30,000円です。

イ：貸与期間は、在学する学校の正規の就学期間です。

3. 申請手続き

申請書は今別町教育委員会に備えてあります。

【お問合せ先】

今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

自動車税の納付確認の電子化について

平成27年4月1日から、登録自動車については、国の継続検査窓口での自動車税の納税証明書の提示を省略できるようになりました。詳しくは、県庁HP【http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/jidosya_denshika.html】をご覧ください。

△！ご注意ください△！

～以下に該当する方は、納税証明書の提示が必要です～

- ・軽自動車、小型二輪自動車の継続検査を受検される方
- ・自動車税を納付後、すぐに継続検査を受検される方

【お問合せ先】

東青地域県民局県税部納税管理課

青森市新町二丁目4-30 県庁舎北棟1階

電話：017-734-9970/017-734-9971

『みちのく・ふるさと貢献基金』 助成事業募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では、新興企業並びに事業拡大を目指し新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、NPO法人及び企業等に対し、必要な費用を助成しています。

◎応募期間 2019年7月1日（月）～9月30日（月）

◎応募方法 ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して財団事務局へ送付してください。

◎助成金 必要経費の2分の1以内で、300万円を限度とする。

◎問合せ 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 事務局（鳴海・星野・川村）

電話：017-774-1179

URL：<http://www.michinoku-furusato.or.jp>

青森県市町村振興協会からのお知らせ

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました。右図に従い、宝くじ公式サイト会員登録をすると以下の会員特典が受けられます。

また、宝くじの収益金は、県内の販売実績に応じて交付され、住みよいまちづくりに使われます。

①ためて使える宝くじポイント

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で宝くじを購入すると、100円につき1ポイントたまり、そのポイントを次回以降の宝くじの購入に使用することができます。

②いつでも購入可能

原則として1年中・24時間いつでも宝くじの購入ができます。また、ジャンボ宝くじ等の普通くじの購入も可能です。

③購入から受取までネットで完結

購入した宝くじの抽せん結果も宝くじ公式サイトで簡単に確認できます。当せん金は、登録した当せん金受取口座に自動で振り込まれます。

④クレジットカードで購入可能

利用可能なクレジットカードは複数のクレジットカード会社から選択できます。

⑤継続購入による買い忘れ防止機能

指定した購入期間や購入頻度で宝くじの継続購入ができます。また、発売開始日前に、ジャンボ宝くじ等の普通くじの予約購入ができます。

⑥マイページで宝くじの情報を管理

購入した宝くじや抽せん待ちの宝くじの情報を一元管理できます。また、①の宝くじポイント、預かり当せん金の情報も即座に把握できます。

⑦さまざまなキャンペーン

会員限定のお得なサービスやプレゼントキャンペーンを利用できます。

⑧メール通知

抽せん結果反映や宝くじに関するお得な情報が確認できます。

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました！

お得な特典、便利なサービスいろいろ！ 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1 「宝くじ公式サイト」を検索！メールアドレスの登録（仮登録）

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録（仮登録）します。



クリック！



STEP2 会員情報の入力（会員登録）

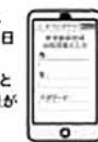
入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。



メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。



画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。



宝くじ売り場でポイントをためる／つかうための手続は以上で完了です。

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります！

クレジットカード情報のご登録にあたり、下記の2点をご確認ください。

- ① 宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社か
 - ② 本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか
- クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/ をご確認ください。

本件に関するお問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)

受付時間 10:30～19:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)
※電話番号を十分に確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

「東京2020オリンピック聖火リレー」聖火ランナー募集について

東京2020聖火リレー青森県実行委員会（以下、青森県実行委員会）は、青森県で走行する東京2020オリンピック聖火リレーの聖火ランナーについて、以下のとおり公募を実施します。

募集期間：2019年7月1日（月）～8月31日（土）

WEBでの応募：2019年8月31日（土）午後5時までに受信したものに限る

郵送での応募：2019年7月1日（月）～8月31日（土）までの消印があるもの

なお、郵送での応募の場合は、書留又は簡易書留のみ有効とします。

応募方法：青森県聖火ランナー募集特設WEBサイト（URL：<http://aomori-sports2020.jp/recruitment/runner/>）の応募フォームに必要事項を全て記入し応募してください。または所定の応募用紙に必要事項を全て記入し、下記送付先に送付してください。

送付先：東京2020オリンピック聖火リレー 青森県聖火ランナー募集受付係

住 所：〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-4-1 明治安田生命ビル4階

当選発表：2019年12月以降、青森県実行委員会より、当選の速報を連絡します。その後、東京2020組織委員会から当選者に対して、正式な当選通知を送り、その通知をもって発表に代えます。

問い合わせ：応募に関するお問い合わせは、下記連絡先までお願いします。

青森県聖火ランナー募集コールセンター フリーダイヤル：0570-550203（平日9:00～17:00）

8月31日（土）・9月1日（日）を除く土日祝は休業 ※通話料金は発信者の負担となります。

公募概要兼応募用紙につきましては今別町教育委員会に備え付けています。

ラブ・いまべつ会東京交流会のお知らせ

ラブ・いまべつ会東京交流会が11月10日(日)、今別町産農水産物の販売を兼ねて開催します。会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：令和元年11月10日(日)
2. 集合時間：午前11時40分(厳守)
3. 集合場所：①地下鉄銀座線・丸の内線「赤坂見附駅」10番出口改札前
②地下鉄千代田線「赤坂駅」2番出口階段下
※各集合場所には世話人会の方が旗を持って待機しています。
4. 会 場：惣菜居酒屋「簾川」溜池山王店
住 所：東京都港区赤坂1-1-16 細川ビル地下1階
電 話：03-3505-8401
5. 会 費：一人 4,000円
6. 行 程：11時50分 惣菜居酒屋「簾川」受付
12時～12時30分 物産販売
12時30分～15時 交流会・懇親会
7. 募集人員：40名程度
(ラブ・いまべつ会員とその家族、会へ未加入の友人・知り合い大歓迎です)



《ラブ・いまべつ新規会員募集中》

ラブ・いまべつ会では新規会員を随時募集しております。

ご家族やお知り合いの方で、入会希望の方がいらっしゃいましたらご連絡ください。

(年会費：2,000円) ※毎月1回『広報いまべつ』、年1回『町の特産品』を送付しています。

【お問合せ先】ラブ・いまべつ会事務局(今別町役場 企画財政課)

電話：0174-35-3012 F A X：0174-35-2298

【お知らせ】
今別町公民館リクエスト講座が7月19日(金)午後5時30分から7時までの予定で今別町中央公民館で開催されます。講師は八戸東高校教諭の宮本利行氏。演題は「外国貿易港としての青森開港」。受講料は無料で誰でも聴講できます。詳しいことは今別町教育委員会「電話3512157」へ。



元気印の子どもたち
平成8年8月7日の荒馬まつりのようす。「広報いまべつ」9号から複写

荒馬まつりの名称はいつか？

今までで一番の運行はいつだったのか。平成12年8月4日の合同運行だった。今別流し踊りの後から、今別駅前から二股・大川平ねぶたも初出陣した。この時はこども会ねぶたも出て10団体の合同ねぶたの運行が圧巻で、鈴なりのハネト、荒馬が大いに跳ね回った。

「ねえ、春助。今別町の荒馬まつりって結構有名なよね」
いつになく蒔絵がまじめに聞かせる。
荒馬まつりの歴史についての検証をしようと思っていたが忙しさに能力の限界にぶち当たっ

ていた。
そこで町役場の企画財政課へ出かけ、「広報いまべつ」の閲覧をお願いして、じっくりと目を通した。まさに広報紙は町の歴史の生き字引きだけあって、宝の宝庫である。丹念に見ていくとねぶた祭りから荒馬まつりへの移行期が判明した。それは平成8年8月7日実施の荒馬まつりだった。場所は今別漁港。観光協会主催で会長は成田達夫さん。この荒馬まつりへの名

称変更の言い出しつpeg二期目を迎えた当時の熊谷範一町長だった。
「青森や弘前、五所川原など各地域で繰り広げている祭がねぶた・ねぶた祭りでは町の祭りはねぶた祭の中でも一際注目を浴びるのが男女がいつしよに踊る荒馬なんです。これを売り出していこうと決めたんです」と23年前を振り返る熊谷さん(84歳)。
「とすれば、今年の荒馬まつりは23回目になるわね」
蒔絵がいつになく計算が早かった。
荒馬踊りの男女一対になる無形文化財の踊りは全国的にも珍しいらしい。
「よく、ペアになって結婚に結び付くカップルがいるそうよ」
蒔絵がうらやましそうに言った。



No. 21



聞いてねる〜!

第10弾

このコーナーは、町の活性化に取り組んでいる人、PR活動等に励んでいる人、事業等を展開し様々な分野で活動・活躍している人など、今別町在住の個人・団体の取り組みを取材し紹介していくコーナーです。

第10弾は青森市から平成25年7月に移住した、今別町内水面漁業協同組合組合長の宮崎藤雄さんです。宮崎さんは昨年に今別町内水面漁業協同組合の組合長に就任し、放流事業や清掃活動を中心に活動しています。内水面漁業協同組合や宮崎さん自身の想いについて話を伺いました。

【質問1】

内水面漁業協同組合とは具体的に何をしていますのか。

【回答1】

広報いまべつにも度々取り上げられていますが、放流を主として活動しています。今年の5月には今別こども園の園児と一緒にアユの放流、6月にはイワナを放流し、7月にはヤマメの放流を予定しています。園児たちはアユの放流を通して自然に親しんでいるようでしたので、とても嬉しいですね。その他には遊漁券を売ったり、清掃活動をしたりしています。



今別町内水面漁業協同組合
組合長
宮崎 藤雄 さん

【質問2】

宮崎さんが組合長になってから、新しい事業等について、組合内で話合うなどしていますか。

【回答2】

組合員の一部から、まつりで魚を焼いて販売したらどうかという意見が出ています。私自身、元々は東京にいましたが、アユやヤマメはあちらでは高級魚として食べられています。こちらでは身近に海があるからか、そうでもないようですが。まつりでは町外からのお客さんが多く来るので、そういう方達は食べるのではないかなと考えています。

【質問3】

宮崎さんが組合長になってから大変なこと・悩んでいることはありますか。

【回答3】

組合長になるにあたって、事務の引継ぎやマニュアルがなく事業を実施するのに大変でした。現在はインターネットで法務局のサイトを閲覧し、各種申請の方法などを確認し、マニュアルを作成しています。あとは組合員の高齢化も頭を悩ませています。是非若い人も組合に加入してほしいですね。

【質問4】

こういう風に今別町を変えていきたいなど想いはありますか。

【回答4】

河川敷や海岸線を歩いていると、川や海に限らず、ペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻や空き箱等の投げ捨てが目立ちます。観光客を呼ぶ取り組みをするにしてもゴミが多いと恥ずかしいので、そこを変えていきたいですね。



放流事業を中心に活動する宮崎さん

【質問5】

今別町の好きなところはありますか。

【回答5】

現在、どこでも人口減少対策で大変だと思いますが、個人的には人が少ないところが魅力で引っ越してきました。川がすぐ側にあり、趣味の釣りも他の人に邪魔されず存分にできるところが好きです。

～町民の皆さんへ～

日頃今別町内水面漁業協同組合の活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

今別町は自然豊かな町です。しかし、川や海に限らず、ゴミの投げ捨てが大変多いことが問題だと思います。子ども達が授業の一環として校外清掃等でゴミ拾いをしていますが、私たち大人がそこら辺にゴミを捨てるのはモラル的にどうなのかなと感じています。今以上に綺麗な町にするために皆さんと一緒に活動していきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

イ マ ダ ス

町の行事予定（7月1日～8月10日）
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

7 月		
1日(月)	集団健診（浜名公民館） 固定資産税第2期納期限 町・県民税第1期納期限	【町民福祉課】 【税務会計課】 【税務会計課】
7日(日)	いまべつ総合体育館落成一周年記念イベント （いまべつ総合体育館） 軽トラ市（いまべつ総合体育館駐車場）	【教育課】 【産業観光課】
17日(水)	乳幼児健診（開発センター）	【町民福祉課】
19日(金)	今別小・中学校1学期終業式	
21日(日)	集団健診（荒馬の里活性化センター）	【町民福祉課】
27日(土)	青森県民体育大会～28日（日）まで （会場：中南地域）	
31日(水)	国民健康保険税第1期納期限 介護保険料第1期納期限 第69回東津軽郡社会福祉大会 （今別中学校体育館）	【税務会計課】 【町民福祉課】 【社会福祉協議会】
8 月		
4日(日)	荒馬まつり合同運行（さざなみ公園）	【今別町観光協会】
9日(金)	健診結果説明会（浜名公民館）	【町民福祉課】

子育てサロンホットケーキからのお知らせ

身近なエピソードから学ぶ「あおもり親楽プログラム」
を使って気軽に楽しくみんなでおしゃべりし合いましょ
う！安心して子育ての支え合いができるようになります
よ！お待ちしております。

日時：令和元年7月23日（火）午前10時から午後3時

場所：今別町中央公民館 集会室

【お問合せ先】

今別こども園 電話：0174-35-2128

今別町教育委員会 電話：0174-35-2157



海峡の家ほろづき 温泉の目のお知らせ

海峡の家ほろづき温泉の日は毎週
水・土曜日となっています。

毎月第3木曜日は老人の日（65歳以
上、年齢確認ができるものを提示くだ
さい）です。ぜひ、ご利用ください。



【お問合せ先】

海峡の家ほろづき 電話：0174-36-2166

今別町役場 産業観光課 電話：0174-35-3005

みなさんこんにちは。最近
は気温が上がり、いよいよ
本格的に熱中症が流行り
だす時期になりました。
一カ月後には荒馬まつりや
ねぶた祭が控えています。
踊る方も見に行く方も熱中
症にならないために、今の
時期から適度な運動・適切
な食事・十分な睡眠をとり
暑さに負けない体をつくり
ましょう。また、喉が渇い
ていなくてもスポーツドリ
ンクなどをこまめにとり、
水分や塩分の補給をしっか
りしましょう。来月の広報
もよろしくお願いたしま
す。（広報担当…東）

編集後記

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」①氏名 ②出身地区 ③将来の夢



①対馬 舞

②浜名

③看護師

小学校生活最後の運動会がありました。
私は開会式の選手宣誓がしっかりできるか
心配でした。中学生の人と声を合わせるこ
とを意識しながら言いました。そしたら、
練習よりも上手く言えたのでよかったで
す。また、いろいろな競技で、みんなと協
力してできたのでよかったです。スローガ
ンに向かって頑張り、感動を創ることがで
きて嬉しかったです。

ふれあい文庫から6月入荷図書を紹介

「そして、バトンは渡された」

（瀬尾 まいこ）

*2019年本屋大賞 大賞受賞作！

幼くして母を亡くし、血縁のない大人た
ちにリレーされるように育てられた女子高
校生の成長する姿を描いた家族小説。



【問合せ先】ふれあい文庫 電話：0174-31-5140

今別町ふれあい福祉センター7月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相 談 日	相 談 時 間	相 談 員
電 話 相 談	毎週月曜日 ～金曜日	10:00 ～17:00	社 協 職 員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願いします。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法 律 相 談	借金、離婚、財 産相続、土地登 記等に関する相談	7月9日(火)	13:30 ～16:30	弁 護 士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。

当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【お問合せ先】社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話：0174-35-3081

戸籍の窓口

（5月1日から5月31日までの届出分）
※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

蝦名 健太郎さん（88）砂ヶ森
佐々木 光重さん（93）村元
阿部 仁さん（80）今別
宮本 清榮さん（76）村元
三浦 昭吉さん（78）西田

今別町の姿

（令和元年5月31日現在）

面 積 125.27km²
人 口 2,626人（－4）
男 1,257人（－1）
女 1,369人（－3）
世帯数 1,420（－2）
（ ）内は前月比